

子育てサポーターと共に

「地域子育て支援拠点運営マニュアル」ワーキングチームメンバー

吉野町教育委員会教育総務課子育て支援室

課長補佐 森本 展代

吉野町に、地域子育て支援拠点はありますが、幼稚園や保健センター、学童保育施設で月5～6回、未就園児親子の集まる場を設けています。同年齢の子ども同士で遊べる場、また親同士が子育てについての悩みや経験を話せる交流の場として、未就園児親子が楽しみに参加してください。

ここでは、町職員と共に「子育てサポーター」が親子にかかわっています。地域で子育てを応援したいという方々が町主催の「子育てサポーター養成講座」を受講し、子育て支援にかかわる知識と技能を学んで、親子の支援をしています。また、すでに「子育てサポーター」として活動されている方には「子育てサポータースキルアップ講座」を開催し、さらに専門性を身に付けていただいています。



「子育てサポーター」が最初に親子とかかわった時は、自分が子育てをしていた頃とは育児の仕方や環境、親の考え方が違うことに戸惑っていました。しかし、まずは今の育児の現状を受け入れるようにし、そこから親子の様子を温かく見守り、親の不安や悩みに耳を傾け、親の思いに寄り添うようにしています。

また、子どもも親も人を通して、見て、聞いて、出会ういろいろな体験を通して成長するものです。「子育てサポーター」は、集まった親子のつながりをつくることを意識し、人と人の関係が温まりやすい雰囲気をつくるよう心がけています。

そのような中で、子どもが成長した姿を集まった親と共に喜び合ったり、「ここに来るとほっとする。」という言葉を聞いたりすることは、「子育てサポーター」の喜びと励みになっています。

子育ては限られた期間の幸せなとき、親が自分なりの子育ての方法を身につけ、子育てに楽しさや喜びを感じる場になればと願います。そして、子どもと共に少しずつ親として成長する姿を見守りながら「子育てサポーター」と共に支援を続けていきたいと思っています。